

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	52	事業名	長久手版プレーパーク事業		担当課		みどりの推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		9-4-1-3 長久手版プレーパーク整備事業		
			（中事業名） 長久手版プレーパーク整備事業		決算書ページ		225 ~ 225 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	3	みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物					
		政策	1	万博理念を継承した自然との共生					
		施策	(1)	豊かな自然環境の保全・活用					
	その他	開始年度	令和元年度						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可		
		根拠法令等	平成こども塾条例						
		関連計画	平成こども塾マスタープラン、里山プラン、里山基本計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 30名 【事業内容】 長久手の里山を活用した子ども自身の意思と発想で自由に遊ぶことのできる場（プレーパーク）で活動する団体の発掘と育成、活動支援を行います。		【アクションプラン指標】 (2024年度まで) 整備箇所数 (2025年度から) 活動団体数 【その他の指標】		運営団体が発足し、プレーリーダーを発掘し育成する (成果指標名) 長久手版プレーパークの実施団体数		大事業共通 子どもも大人も「自由に遊べる場」、「居場所」として来るのが楽しい場所、特に大人にとっては互いに相談やわかちあいのできる場所となる。	

Ⅱ活動状況（アウトプットの詳細）

活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
	1	【アクションプラン指標】 (2024年度まで) 整備箇所数	箇所	基準値	-	目標値	-	-	1	-	-	
				目標値	-	実績	-					
	2	【アクションプラン指標】 (2025年度から) 活動団体数	団体	基準値	-	目標値	-	1	1	1	1	
				目標値	1	実績	-					
	3			基準値		目標値						
				目標値		実績						
	4			基準値		目標値						
				目標値		実績						
	エピソード	事業開始 の背景	令和元年度から東海地区の先進プレーパークを年に1回視察して各所で「実施主体は市民であるべき」との意見をいただいた。その方針のもと市民運営団体とプレーリーダーの発掘を続けてきた。同時に有名プレーパークの運営者に講演を依頼して毎年その周知・啓発に努め、継続してきた。									
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
		R 6	平成こども塾、市民団体それぞれが主催で計5回開催し、参加者が多数あった。平成こども塾主催のプレーパーク体験会 R 6. 1. 1. 23（大人22人、こども23人） 平成こども塾を会場として市民団体主催でプレーパークを4回試行した。 市民団体による試行プレーパーク実施状況 R 6. 5. 6、R 6. 9. 23（大人19人、こども20人）、R 7. 1. 13（大人30人、こども38人）、R 7. 2. 11（大人36人、こども40人）			R 7						
		R 8				R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）

成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標							
	長久手版プレーパークの実施団体数		団体	4 年度	5 年度	【現状】	6 年度	7 年度	8 年度		
				0	1		1	1	1		
	成果達成状況					指標目標値の根拠					
	B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					プレーパークの実施には、市民団体の協力が必要不可欠であるため、自発的な団体が現れるのは今以上に周知され、機運が醸成されないと困難である。 現在の市民団体は、プレーパーク関連の映画上映会や有名プレーパーク運営者による講演会を実施したりとここまでできる団体は希少である。				
	評価の理由、分析										
	令和8年度開始を目標に、現在は平成こども塾で試行しているが、東海地区近隣で見る限り1つの活動場所で活動しているプレーパーク団体は、どこも1つであり、それが望ましい形態であると考え										
加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由								
	B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止	今後、運営団体の希望を考慮しつつ活動場所を確保する。運営が始まれば実施回数、利用人数ともに増加する見込み。活動場所としては、現時点ではこども塾周辺の里山が長久手版プレーパークとして想定されているがその活動支援を行う。								
	改善ポイント										
	（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）										
	見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容					見直し可能年度		
	1	プレパークの周知	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	実施団体が手探りで実施していることから、市民全体への広報ができない状態であり、広報を拡充していく。					令和10年度		
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止									
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止									

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			90	74	90	72	87	
		理由			特定財源	合計額					
		市民運営団体のプレーパーク試行が続く予定。それにより、運営団体内部の問題点の洗い出しやその対応を学ぶ。また、市民や参加希望者に対して、プレーパークとは何かについての周知と機運の醸成を図る期間とする。				(内 国費)					
						(内 県費)					
						(内 諸収入)					
						(内 その他)					
		積算額			一般財源	90	74	90	72	87	
					R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						
		プレーパーク講師報償金 70千円（70千円） 消耗品費 4千円（4千円） 駐車場使用料 1千円（1千円） 道路通行料 5千円（5千円） 特別旅費 7千円（10千円）									